



RI 会長テーマ

会 報

クラブ会長テーマ

ロータリーの第2世紀の第1章を書こう！



2006-6-14 第748回例会 NO.16-45 2006-6-21 発行

◎司会 SAA委員会 小城 章員

◎点鐘 会長 北村 幸彦

◎ロータリーソング『それでこそロータリー』
ソングリーダー 吉沢 洋景◎お客様紹介 会長 北村 幸彦
・多摩市立多摩中学校 副校長 川島 清美様◎会務報告 会長 北村 幸彦
第6回会長・幹事会の報告—

①多摩東グループの会員数の動向は全体で、マイナス2になりそう、会員の皆さん、増強活動に一層の協力をお願いしたい。

②他クラブからの問題提起として、ニコニコに対する考え方、最終決定機関の問題、会計規定の問題等混乱があるとのことが出されたが、当クラブでは幸いにもすべて規定として意思統一されている。改めて規定により確認をお願いしたい。

③CLPについては、次次年度導入を目標として準備委員会を立ち上げる予定です。

④クラブ事務局はこの時期、年度末と年度初めが重なり、大変忙しいことをご理解願いたい。
・例会後、今年度最終理事会を開催します。理事役員はお集まり願います。

◎幹事報告 幹事 篠崎 一雄

①他クラブの例会変更 東京世田谷中央RC、東京赤坂RC、東京狛江RC、東京麻布RC

②RI第2750地区第8回日韓親善会議が羽市で、9月8日～9日開催されます。参加案内書がきております。

③配布物—新会員の河本昇さんのご紹介、菅平サマー強化合宿（ゴルフ）の案内、川島副校長の卓話資料

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 内田 啓

会員総数 40名

出席義務者数 39名(出席免除者2名)

出席者数 26名

欠席者数 13名(事前MU4名)

出席率 76.92%

補填MU：菊池 敏 6/13 東京多摩RC

村上 久 6/7 被選理事会

関岡 俊二 //

杉野志保子 //

5/31 最終訂正出席率 79.48%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 海野 榮一

北村 幸彦 ノコギリの刃は研ぎ直さないといけませんか？杉田さん！（ジーコ、ジーコ？）川島様、卓話よろしくお願ひ致します。

篠崎 一雄 うっとおしい梅雨の季節ですが、さわやかな気持ちを持って、元気で乗り切りましょう。多摩中学校の川島副校長先生、本日の卓話よろしくお願ひします。

津守 弘範 北村会長、篠崎幹事、1年間ご苦労様でした。最終例会都合で出席できず、残念です。

大松 誠二 あんなに、オージービーフ（オーストラリアの牛肉のこと）を食べてやったのに、くやしい！！

赤尾 恭雄 川島先生、卓話を楽しみにしています。

萩生田政由 川島先生、卓話、楽しみにしています。

海野 榮一 ジーコ不発！！残念ですね。今日の例会には珍しい顔ぶれが・・・

本日の合計¥12,000 (累計¥1,037,342)

事務局 〒206-0033 多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号 Tel 042-372-6463 Fax 042-372-6491 E-mail tamagr@cello.ocn.ne.jp

会長：北村幸彦 幹事：篠崎一雄 会報委員長：宮本誠 副委員長：高木淳光 例会場 京王プラザホテル多摩

委員：大松誠二・萩生田政由・伊澤ケイ子・澄川昇・由井真司

例会日 毎週水曜日12:30 月最終例会18:30

再生紙使用

◎その他委員会報告

*親睦活動委員会

委員長 足立潤三郎

来週は夜例会で、北村年度最終例会です。奥様もまじえて、賑やかにやりたいと思います。どうぞご夫人をお誘いあって参加をお願いします。

*次年度SAA委員会

委員長 小坂 一郎

次年度SAA委員会を例会後、開きます。委員の方参加をお願いします。

*次年度会報委員会

委員長 内田 啓

次年度会報委員会を例会後、開きます。委員の方の参加をお願いします。

*ゴルフ同好会

部長 内田 啓

1. 6月28日(水) ゴルフ・スクラッチ会を取りきり戦で行います。北村年度最後を飾るゴルフコンペです。多数の方の参加をお待ちしております。尚、武蔵野ゴルフクラブ8:30スタートに変更されています。
2. 7月23日(日)~24日(月) 菅平にてサマー強化(?)合宿を開催します。こちらもゴルフやる人やらない人奮って参加して下さい。

◎卓話『カヌーを通じた多摩中学校生徒と地域住民との支援協力』

多摩市立多摩中学校 副校長 川島 清美様



・どうして多摩中学校でカヌー活動を始めたか?

今の生徒は、何もすることがない、何をしても続かない、何をしても達成感がない。そうした生徒や課題ある生徒に働きかけた。

・カヌー活動の位置づけ

学校を変化させた10の取り組みを管理職が先頭に立つ、倍動く、すべての責任をとる、を理念としてリーダーシップをとった。

生徒に対し厳しい取り組み、妥協なき対応をとった。温かい取り組みとして、率先対応、実践の創造(手作

りカヌー、ロックソーランの感動体験)

PTAとの連携強化、条件整備(朝の15分間読書の導入)校風造り(少人数授業)

・カヌー活動の実践

平成14年7月 カヌー作り開始

平成15年10月 西湖横断成功、以後、本栖湖、山中湖、精進湖、河口湖の横断に成功した。

平成17年8月には多摩川が多摩市から世田谷区までの川下りに成功した。今年8月にその先、世田谷区から河口まで下る予定。

カヌー活動の主役は生徒、教職員だけでなく保護者、地域社会の人々。

・カヌー活動の今後

子どもの居場所づくり事業として続けたい。今の子どもは仲間に入れない、コミュニケーションがうまくいかない、

そういった子どもたちに参加してもらおう。



《地域社会へのお願い》

ボランティアとしての支援をお願いしたい。

使用しているカナディアンカヌーは風に弱く進みにくい。また、堰を乗り越えるにはどうしてもサポートが必要(最低40名の手伝い)

皆さん、個人としてどうぞ参加、支援をお願いしたい。地域すべての人々の協力でこの事業を盛り上げて行きたい。

く会報委員会から一すばらしい多摩中の活動ですね。

できれば、ほかの中学校もそれぞれユニークな活動を次々と行われればいいですね。

・北村年度もいよいよ最後になりました。この1年間、会報は読んで頂けたでしょうか、委員会としていくつかさやかな試みもしました。会員のご協力ありがとうございました。関西年度が始まります。新しい会報委員会も張り切っていることでしょう。願わくば委員一人ひとりが個性を紙面にさらすことを、ではさようなら。>

◎点鐘

会長 北村 幸彦

(今週の担当 大松 誠二)